

2020年度九州センター電話交換機等更新工事

(公告/公示日：2020年7月13日) について、入札説明書等に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
九州センター所長

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	別添 業務仕様	1.2 電話交換機 (3) 回線規模	<ul style="list-style-type: none"> ・局線数：512回線以上 ・内線台数：1,024台以上 <p>提案機器は、以下回線規模となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・局線数：192回線 ・内線台数：768台 <p>本仕様書の実装数や将来の増設や運用変更を考慮しても十分耐える仕様と考えられますので、問題ないとの認識で宜しいでしょうか。</p> <p>もし、過剰とも思える仕様書容量が必要な場合には、その理由をご教示願います。</p>	<p>仕様記載の回線規模は「別紙1参考銘柄」を元にしていますが、業務仕様1.2(2)必要収容回線数から将来の増設や運用変更を考慮して頂ければ、問題ありません。</p>
2	同上	2.2 要求仕様 (5) 宿泊棟一般内線電話機からは、プリペイドカードによる外線発信が可能であること。	<p>プリペイドカードシステムについて、入金機・精算機・対象となる内線電話機それぞれの台数が仕様書に明確な記載がございません。現状、電話装置自体でなく外付け装置にての対応になっているという事で宜しいでしょうか。そうである場合、既設の設備を流用するという理解で宜しいでしょうか。</p> <p>また、事前に流用可否を確認する為メーカーと品名品番などをご教授下さい。</p>	<p>電話装置自体及び外付け装置等にプリペイドカードシステムが組み込まれているのではなく、コンビニエンスストアで購入できるプラスチックカード等のプリペイドカード記載のアクセスコードを利用して、宿泊棟一般内線電話機から外線発信にて国際電話が利用できるよう電話機装置側で設定が可能であることが、当該項目の要件仕様です。</p>